小形油圧システム

JUST POWER SYSTEM

油圧ユニット、ソレノイドバルブ、積層弁をリニューアル!!

●ピストンポンプを採用。パワーロスが少なくなり消費電力を抑えられます。
●従来機種より使用範囲が広がります。
●ドレンクーラを標準装備。油温上昇が低く抑えられます。
●ソレノイドバルブは最高使用圧力がアップ。高圧レンジでも使用可能です。
●積層弁と組み合わせて、別置バルブユニット単体としても提供できます。

CAT. Ⓐ❻-571

安全にご使用いただくために

1．はじめに

ご使用いただく上で誤った取扱いを行いますと、商品の性能が十分発揮されなかったり、大きな事故につながる可能性があります。事故の発生を避けるために必ず取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解の上取扱ってください。

2．安全にご使用いただくために

「危険」「警告」「注意」に記載されている内容は、特に注意を払う必要のある事項です。これらの注意事項を守らない場合は、作業をする方や装置に危害が加わる事が考えられます。
これらは、安全に関する重要な内容ですので、ISO4413、JIS B 8361およびその他の安全規則に加えて、必ずその指示に従って取扱ってください。

関連法親、規則

- ISO 4413　：Hydraulic fluid power-General rules for the application of equipment to transmission and control systems
- JIS B 8361　：油圧システム通則
- 旧JIS B 8354　：複動油圧シリンダ
- JIS B 8367　：油圧シリンダ・取付寸法
- 高圧ガス保安法
- 労働安全衛生法
- 消防法
- JIS B 8243　：圧力容器の構造
- NAS 1638　：汚染粒子のレベル分類

本書内での指示事項

	危険	切迫した危険な状態で、回避しないと、死亡もしくは重傷を負うことを示しています。
	警告	潜在的に危険な状態で、回避しないと、死亡もしくは重症を負うことを示しています。
	注意	潜在的に危険な状態で、回避しないと、軽いもしく中程度の傷を負うことになる恐れがあることを示しています。又は物的損害の発生の恐れがあることを示しています。

指示事項は危険度、障害度により「危険」、「警告」、「注意」に区分けしています。

■当該製品は、一般産業機械部品として、設計、製造されたものです。

製品の保証期間は製品納入後1年とします。
当社は保証期間中に当社の責任において発生した製品故障について、無償で当該製品の修理又は代品の納入をおこないます。
当該製品が組み込まれた装置類よりの取外し及び取付けに関する工事費などの付帯的費用その他ラインストップによる機会損失については当社の負担範囲外とさせていただきます。

⚠ 警告

●本製品の運搬、設置、配管、配線、運転、操作、保守、点検等の作業は、十分な知識と経験を持った人が実施してください。
●油圧機器は引火性のある作動油を使用しますので、爆発性雰囲気中での使用や火気を近づけることはやめてください。火災、人身事故を引き起すおそれがあります。
●安全確保するまでは、取扱い、取外し、保守・点検等の作業を絶対に行わないでください。
●運転停止直後の保守・取外し等は、油の温度が上がり、モータ部も熱くなっていますので、温度が下がったことを確認してから行ってください。
●本製品を再起動する場合は、ボルトや配管部等の異常がないか確認しながら、油圧力を低圧から設定圧力まで徐々に上げてください。
●人による非常停止や、停電などのシステム異常時に安全装置が働き、機械が停止する場合、人体および機器、装置の損傷が起こらない設計をしてください。
●本製品の仕様範囲外の圧力、温度、使用環境では破壊や作動不良の原因となりますので、使用しないでください。また、モータ部等の電気部については、負荷電流、温度、衝撃等の仕様を十分確認してください。作動不良や破損、焼損の原因となります。
●本製品は、絶対に改造しないでください。異常作動によるけが、感電、火災等の原因となります。
●下記の条件や環境で使用する場合は、安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社にご連絡くださいますようお願いいたします。
・本製品の仕様以外の条件や環境、屋外での使用。
・公共の安全に関わる用途（例：原子力、鉄道、航空、車輛、医療機器、娯楽機器、緊急遮断回路、ブレーキ回路、飲料食品に触れる機器等）
・安全機器などへの使用。
・特に安全が要求される用途への使用。
●アクチュエータが作動しても安全であることを確認した上でモータ電源を入れてください。
●出荷時、本製品には作動油が入っておりません。給油した上で作動させてください。給油前に作動させますと、ポンプ（電動機）の焼損等、本製品が破損する原因となります。
●長時間運転しますとモータ外面、ソレノイドバルブは高温になる場合があります。直接触れないようにしてください。
●モータ電源には、必ず過負荷時の保護サーマルリレーを設置してください。リレー作動電流設定は、モータの仕様定格電流値の110%を目安にしてください。
●毎日、使用する前に必ず油圧ユニットの油漏れを確認し、異常のある場合は使用しないで、点検修理を当社へ依頼してください。
●作動油は、定期的（１回／月を目安）に点検を行い、早めに交換してください。
汚染度NAS10級以内に保ってください。
●本製品の作動状態に異常が見受けられる場合は、作動させず、当社営業拠点にご連絡ください。

定格圧力3.5MPaの小形油圧ユニット

- ピストンポンプを採用。
パワーロスが少なくなり消費電力を抑えられます。
- 従来機種（35HU210）より吐出量がアップ。
- ドレンクーラを標準装備。油温上昇が低く抑えられます。
- バルブ3連まで搭載可能。制御回路の構成が容易。

仕様

形式		LHU110-2		
定格圧力		3.5MPa		
ポンプ吐出量	50Hz	選定グラフによる（最大12ℓ/min）		
	60Hz	選定グラフによる（最大14ℓ/min）		
電動機	電圧	3相 AC200V/50Hz	3相 AC200V/60Hz	3相 AC220V/60Hz
	電流値	3.7A	3.4A	3.35A
	出力	750W		
	定格時間	連続		
	絶縁種別	F種		
使用油温範囲		+5～+60℃		
タンク容量		10ℓ		
適合作動油		JIS K2213-2種（タービン油ISO VG32）相当品		
バルブ連数		1～3連		
関連機器		パイロットチェックバルブ、フローコントロールバルブ、減圧弁		
質量		30kg（バルブ不要形、作動油は含まない）		

流量特性図

油圧回路図

部品表

NO.	名称
❶	モータ付ポンプ
❷	ソレノイドバルブ
❸	圧力計
❹	オイルタンク
❺	油面計
❻	ドレンクーラ
❼	注油口兼エアブリーザ
❽	サクションフィルタ

形式記号

ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。

油圧ユニットの形式記号は、ユニットとバルブを合わせて表示してください。

記号説明

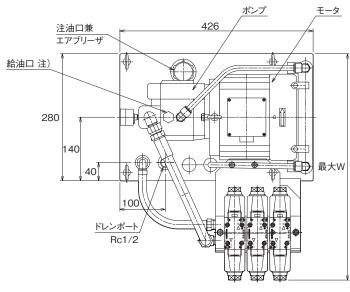
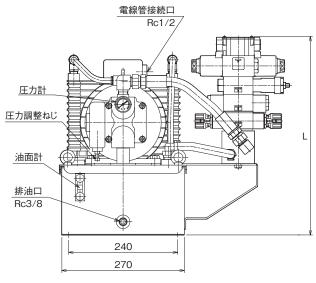
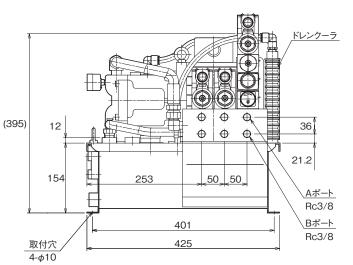
❶	電動機の電圧	
	2	3相　AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz
❷	付属仕様	
	N	付属無し
	T	温度計付油面計(別途ご相談ください。)
❸	ＤＢバルブの有無	
	0	バルブ不要形
	1～3	1：1連・2：2連・3：3連
❹	バルブ種類	
	2	リターン形
	B	オンオフ形
	R	Ｐポートブロック形
	C	オールポートブロック形
	T	センタバイパス形
	H	オールポートオープン形
❺	バルブ電圧	
	1	AC100V 50/60Hz　AC110V 60Hz
	2	AC200V 50/60Hz　AC220V 60Hz
	8	DC24V

❻	積層バルブの種類	
	無記入	なし
	R	HMR503付
	PA	HPC503-A付
	PB	HPC503-B付
	PD	HPC503-D付
	F	HFC503付
	PAR	HMR503、HPC503-A付
	PBR	HMR503、HPC503-B付
	PDR	HMR503、HPC503-D付
	PAF	HPC503-A、HFC503付
	PBF	HPC503-B、HFC503付
	PDF	HPC503-D、HFC503付
	RF	HMR503、HFC503付
	AFR	HMR503、HPC503-A、HFC503付
	BFR	HMR503、HPC503-B、HFC503付
	DFR	HMR503、HPC503-D、HFC503付

単位：mm

バルブ不要形

LHU110-2N0-1

注）初期運転前に清浄な作動油（約280cc）を注入してください。

バルブ搭載形

LHU110-2N※-1

注）初期運転前に清浄な作動油（約280cc）を注入してください。

寸法表

組合せ / 記号	積層弁なし	HMR5	HMR5+HPC5	HMR5+HPC5+HFC5
		HPC5	HMR5+HFC5	
		HFC5	HPC5+HFC5	
L	318	358	398	438

記号	搭載バルブ / ソレノイド電圧	DB43	HFC5	HMR5
W	AC	496	503	512
	DC	500	503	512

NHU120 小形油圧ユニット

定格圧力7/5MPa（50/60 Hz）の小形油圧ユニット

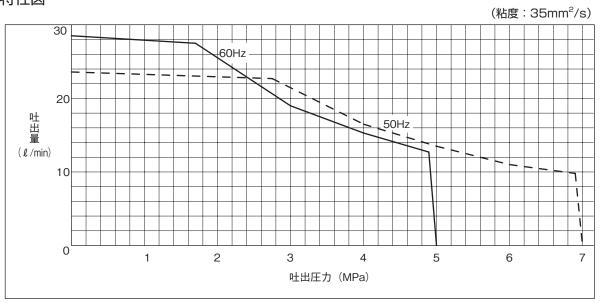
- ピストンポンプを採用。
  パワーロスが少なくなり消費電力を抑えられます。
- 従来機種（35HU120）より圧力・吐出量がアップ。
- ドレンクーラを標準装備。油温上昇が低く抑えられます。
- バルブ３連まで搭載可能。制御回路の構成が容易です。

仕様

形式		NHU120-2		
定格圧力		7/5MPa（50/60Hz）		
ポンプ吐出量	50Hz	選定グラフによる（最大23ℓ/min）		
	60Hz	選定グラフによる（最大28ℓ/min）		
電動機	電圧	3相 AC200V/50Hz	3相 AC200V/60Hz	3相 AC220V/60Hz
	電流値	6.4A	6.0A	5.6A
	出力	1.5kW		
	定格時間	連続		
	絶縁種別	F種		
使用油温範囲		+5～+60℃		
タンク容量		19ℓ		
適合作動油		JIS　K2213-2種（タービン油ISO VG32）相当品		
バルブ連数		1～3連		
関連機器		パイロットチェックバルブ、フローコントロールバルブ、減圧弁		
質量		30kg（バルブ不要形、作動油は含まない）		

流量特性図

油圧回路図

部品表

NO.	名称
❶	モータ付ポンプ
❷	ソレノイドバルブ
❸	圧力計
❹	オイルタンク
❺	油面計
❻	ドレンクーラ
❼	注油口兼エアブリーザ
❽	サクションフィルタ

形式記号

ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。

油圧ユニットの形式記号は、ユニットとバルブを合わせて表示してください。

〔表示例〕

記号説明

❶	電動機の電圧	
	2	3相 AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz
❷	付属仕様	
	N	付属無し
	T	温度計付油面計(別途ご相談ください。)
❸	ＤＢバルブの有無	
	0	バルブ不要形
	1～3	1：1連・2：2連・3：3連
❹	バルブ種類	
	2	リターン形
	B	オンオフ形
	R	Ｐポートブロック形
	C	オールポートブロック形
	T	センタバイパス形
	H	オールポートオープン形
❺	バルブ電圧	
	1	AC100V 50/60Hz AC110V 60Hz
	2	AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz
	8	DC24V

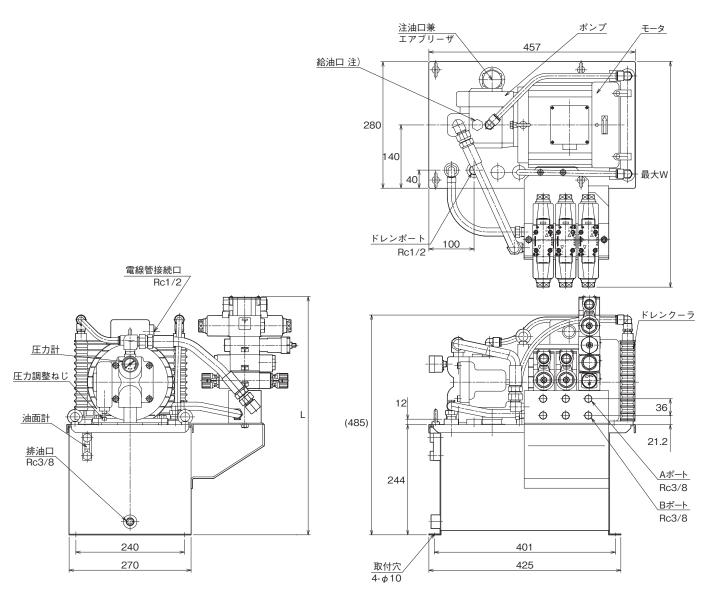
❻	積層バルブの種類	
	無記入	なし
	R	HMR503付
	PA	HPC503-A付
	PB	HPC503-B付
	PD	HPC503-D付
	F	HFC503付
	PAR	HMR503、HPC503-A付
	PBR	HMR503、HPC503-B付
	PDR	HMR503、HPC503-D付
	PAF	HPC503-A、HFC503付
	PBF	HPC503-B、HFC503付
	PDF	HPC503-D、HFC503付
	RF	HMR503、HFC503付
	AFR	HMR503、HPC503-A、HFC503付
	BFR	HMR503、HPC503-B、HFC503付
	DFR	HMR503、HPC503-D、HFC503付

単位：㎜

バルブ不要形

NHU120-2N0-1

注）初期運転前に清浄な作動油（約280cc）を注入してください。

バルブ搭載形
NHU120-2N※-1

注）初期運転前に清浄な作動油（約280cc）を注入してください。

寸法表

組合せ / 記号	積層弁なし	HMR5 / HPC5 / HFC5	HMR5+HPC5 / HMR5+HFC5 / HPC5+HFC5	HMR5+HFC5
L	408	448	488	528

記号	搭載バルブ / ソレノイド電圧	DB43	HFC5	HMR5
W	AC	496	503	512
	DC	500	503	512

ソレノイドバルブ。

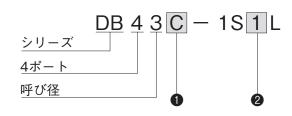
- ウェットソレノイドを採用しています。
- 最高使用圧力がアップ。
- 積層弁と組み合わせて高圧レンジでの使用可能です。
- インジケータランプは全種類、標準装備です。
- DCソレノイドはサージキラーが標準装備されています。
- ISO規格準拠品（ISO4401）です。

仕様

項目 ＼ 形式		DB43※-1S※L				
最高使用圧力		35MPa				
最大流量		100ℓ/min 注1)				
最高切替頻度		300回/分				
定格電圧		AC100V 50/60Hz	AC110V 60Hz	AC200V 50/60Hz	AC220V 60Hz	DC24V
起動電流		50Hz：2.42A 60Hz：2.14A	2.35A	50Hz：1.21A 60Hz：1.07A	1.18A	－
保持電流		50Hz：0.51A 60Hz：0.37A	0.44A	50Hz：0.25A 60Hz：0.19A	0.22A	1.23A
許容電圧範囲		50Hz：80～110V 60Hz：90～120V	90～120V	50Hz：160～220V 60Hz：180～240V	180～240V	21.6～26.4V
保持電力		－	－	－	－	29W
絶縁種別		H種				
作動油	使用温度範囲	－15～＋70℃（但し、凍結なきこと）				
	使用粘度	15～400㎟/s				
	フィルトレーション	25ミクロン以下				
質量	片SOL	1.4kg				
	両SOL	1.85kg				

注1.最大流量はバルブ形式及び使用条件等により異なります。

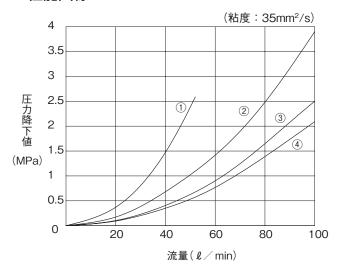
最大流量（作動圧力：35MPa）

形式	名称	JIS記号	最大流量
DB432 - 1S※L	リターン形	A B / P T / b	80ℓ/min
DB43B - 1S※L	オンオフ形	A B / P T / b	100ℓ/min
DB43R - 1S※L	Pポート ブロック形	a / A B / P T / b	30ℓ/min
DB43C - 1S※L	オールポート ブロック形	a / A B / P T / b	100ℓ/min
DB43T - 1S※L	センタ バイパス形	a / A B / P T / b	22 ℓ/min
DB43H - 1S※L	オールポート オープン形	a / A B / P T / b	90ℓ/min

形式記号

ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。

記号説明

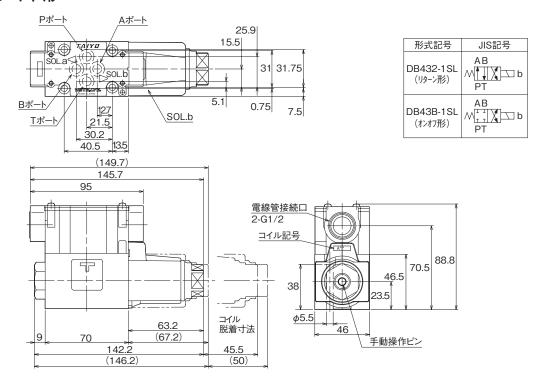
❶	バルブ種類	
	2	リターン形
	B	オンオフ形
	R	Pポートブロック形
	C	オールポートブロック形
	T	センタバイパス形
	H	オールポートオープン形
❷	バルブ電圧	
	1	AC100V 50/60Hz AC110V 60Hz
	2	AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz
	8	DC24V

性能曲線

バルブ種類	P→A	P→B	A→T	B→T	P→T
DB43B - ※	ー	3	3	ー	ー
DB432 - ※	4	4	3	3	ー
DB43H - ※	4	4	4	4	2
DB43C - ※	3	3	3	3	ー
DB43R - ※	3	3	3	3	ー
DB43T - ※	1	1	1	1	2

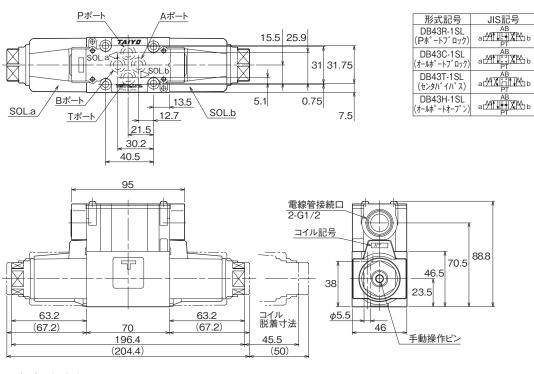
ソレノイドバルブ

単位：㎜

シングルソレノイド形

形式記号	JIS記号
DB432-1SL （リターン形）	AB / PT / b
DB43B-1SL （オンオフ形）	AB / PT / b

・（　）内寸法はDCソレノイドです。
・六角穴付きボルト（M5×45L）4本付きです。
・締め付けトルク：5～7N・m
・Oリング：AS568－012（Hs90）4個付きです。

ダブルソレノイド形

形式記号	JIS記号
DB43R-1SL （Pポートブロック）	a AB PT b
DB43C-1SL （オールポートブロック）	a AB PT b
DB43T-1SL （センタバイパス）	a AB PT b
DB43H-1SL （オールポートオープン）	a AB PT b

・（　）内寸法はDCソレノイドです。
・六角穴付きボルト（M5×45L）4本付きです。
・締め付けトルク：5～7N・m
・Oリング：AS568－012（Hs90）4個付きです。

形式記号

ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。

別置形マニホールドバルブ（バルブ付）

●マニホールド本体

MDB10 C 06

- シリーズ：MDB10
- マニホールド連数：01：1連　04：4連／02：2連　05：5連／03：3連　06：6連

●マニホールド用バルブ

DB43 R -1S 1 L- PDF

- シリーズ：DB43
- ❶バルブ種類
- ❷バルブ電圧
- ❸積層バルブ種類

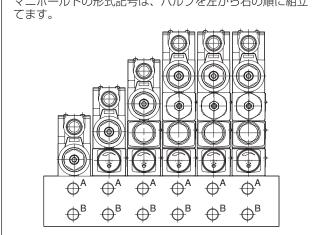
記号説明

		❶バルブ種類
❶	2	リターン形
	B	オンオフ形
	R	Pポートブロック形
	C	オールポートブロック形
	T	センタバイパス形
	H	オールポートオープン形

		❷バルブ電圧
❷	1	AC100V 50/60Hz AC110V 60Hz
	2	AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz
	8	DC24V

		❸積層バルブの種類
❸	無記入	なし
	R	HMR503付
	PA	HPC503-A付
	PB	HPC503-B付
	PD	HPC503-D付
	F	HFC503付
	PAR	HMR503、HPC503-A付
	PBR	HMR503、HPC503-B付
	PDR	HMR503、HPC503-D付
	PAF	HPC503-A、HFC503付
	PBF	HPC503-B、HFC503付
	PDF	HPC503-D、HFC503付
	RF	HMR503、HFC503付
	AFR	HMR503、HPC503-A、HFC503付
	BFR	HMR503、HPC503-B、HFC503付
	DFR	HMR503、HPC503-D、HFC503付

バルブの取付順序

マニホールドの形式記号は、バルブを左から右の順に組立てます。

左図の６連マニホールドを形式記号で表すと次のようになります。

	数
●マニホールド本体	
MDB10C06	1
●バルブ部分	
DB432−1S1L	1
DB432−1S1L-F	1
DB43R−1S1L-PDF	1
DB43R−1S1L-DFR	3

別置形マニホールド単体

MDB10 D 06

- シリーズ：MDB10
- マニホールド連数：01：1連　04：4連／02：2連　05：5連／03：3連　06：6連

仕様

項目＼形式	MDB10C※※	MDB10D※※
最高使用圧力	25MPa	
最大流量	30ℓ/min（注1	35ℓ/min
接続口径	Rc3/8	

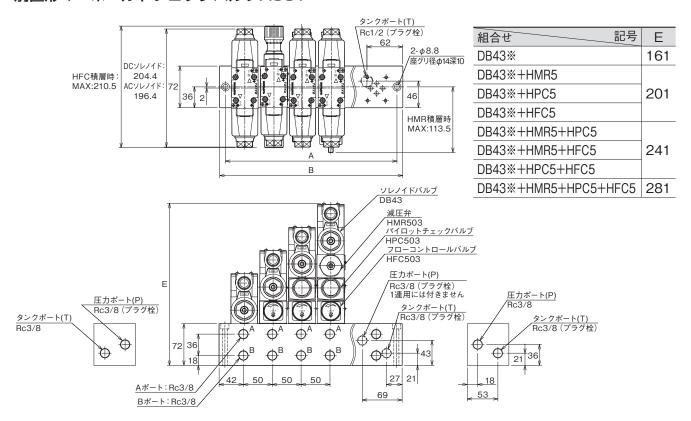
注1　最大流量はバルブ形式及び使用条件等により異なります。

マニホールド単体質量

連数	質量（kg）
1	2.9
2	4.5
3	6.1
4	7.7
5	9.3
6	11.0

別置形マニホールドブロックバルブASSY

組合せ　記号	E
DB43※	161
DB43※+HMR5	201
DB43※+HPC5	
DB43※+HFC5	
DB43※+HMR5+HPC5	241
DB43※+HMR5+HFC5	
DB43※+HPC5+HFC5	
DB43※+HMR5+HPC5+HFC5	281

寸法表

連数	1	2	3	4	5	6
A	67	117	167	217	267	317
B	87	137	187	237	287	337

取付ボルトキット形式記号

積層の種類　ソレノイドバルブ	DBシリーズ
ソレノイドバルブ +パイロットチェックバルブ（HPC5）	HCBT5-85D （M5×85）
ソレノイドバルブ +フローコントロールバルブ（HFC5）	
ソレノイドバルブ +減圧弁（HMR5）	
ソレノイドバルブ +パイロットチェックバルブ（HPC5） +フローコントロールバルブ（HFC5）	HCBT5-125D （M5×125）
ソレノイドバルブ +減圧弁（HMR5） +パイロットチェックバルブ（HPC5）	
ソレノイドバルブ +減圧弁（HMR5） +フローコントロールバルブ（HFC5）	
ソレノイドバルブ +減圧弁（HMR5） +パイロットチェックバルブ（HPC5） +フローコントロールバルブ（HFC5）	HCBT5-165D （M5×165）

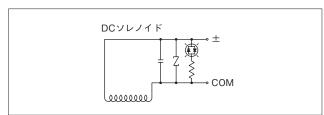
取付方法

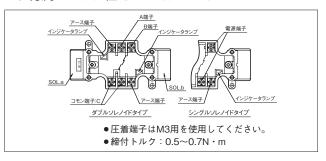
- マニホールドバルブは取付穴φ8.8を用いて固定してください。
- 風通しの良い場所に設置してください。
- 炉の付近など周辺温度が50℃以上になる場所に設置しないでください。
- 水、粉塵等のかからない場所に設置してください。
- 屋外では使用しないでください。
- バルブ本体をマニホールドブロックに取付ける際は、締付トルク5～7N・mで取付けてください。

配管方法

- 配管材は使用条件に耐える物をお選びください。（ナイロンチューブ、ゴムホースなどの性能は使用条件により異なります。当社の油圧ホース・ホース金具を推奨します。）
- 配管材は十分にフラッシングしてください。

配線方法

- 規定の電圧の電源を使用してください。
- DCソレノイドは、下図のようにサージキラーを標準装備しています。外部サージ電圧からのコイル保護およびコイル逆起電圧発生による回路外へのノイズ流出防止および逆起電圧のピーク値を抑制します。

- DBソレノイドバルブは端子箱上の4箇所のビスを外し結線を行ってください。ソレノイドaを駆動させるときはC端子とA端子に、ソレノイドbを駆動させるときはC端子とB端子にそれぞれ結線してください。アース配線が必要な場合はアース端子をご利用ください。コード取り出しに使用しない側のポートは必ず付属のプラグ栓をしてください。

- 圧着端子はM3用を使用してください。
- 締付トルク：0.5～0.7N・m

運転

- 電気信号による作動の前に手動操作による作動を行ってください。DBバルブは、励磁する方の手動操作ピンを押してください。
- 手動操作による作動で異常がない事を確認の上、正規の作動を行ってください。

注意

- 連続通電するとコイル温度が上昇します。コイルケース及びボディ表面は直接触れないようにしてください。

点検

- 使用初期の状態と比較し、以下の事を確認してください。
  - ・作動音
  - ・油漏れ

保管

- 長期保管が必要な場合、バルブ単品の場合は作動油を塗布しビニール袋に入れ空気を抜いて密封してください。
- マニホールドバルブの場合、作動油をマニホールド内に封入して全てのポートをプラグにて密封してください。
- 再使用する際は、封入した油を完全に抜き新油にて使用してください。

廃棄

- バルブ、マニホールドを分解し材料別に分別してください。
- 樹脂、ゴム系は、不燃物として廃棄してください。
- 廃油は法令に従って、廃棄してください

積層形フローコントロールバルブ。

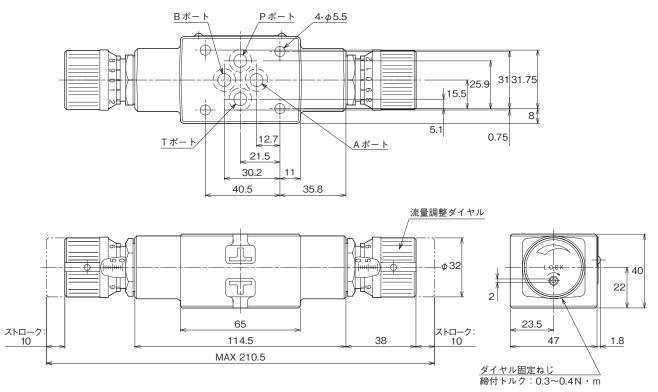
- 差圧0.5MPaで0～30ℓ/minの流量制御が可能です。
- 流量調整ダイヤル付です。
- ISO規格準拠品（ISO4401）です。

仕様

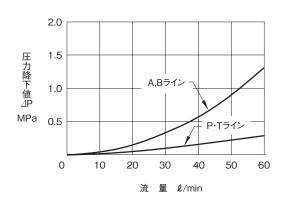
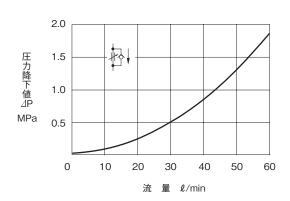
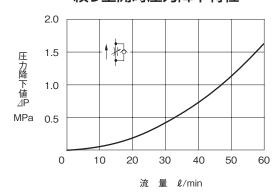
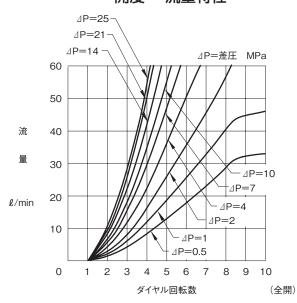
項目 ＼ 形式		HFC503
最高使用圧力		31.5MPa
最大流量		60ℓ/min
作動油	使用温度範囲	−15～+70℃（但し、凍結なきこと）
	使用粘度	15～400mm²/s
	フィルトレーション	25ミクロン以下
適合作動油		JIS K2213-2種（タービン油ISO VG32）相当品
質量		1.5kg

JIS記号

外形寸法図

単位：mm

・Oリング：P－9（1B）4個付

性能曲線（粘度：35mm²/s）

各ライン圧力降下特性

自由流れ圧力降下特性

絞り全開時圧力降下特性

開度 − 流量特性

積層形パイロットチェックバルブ。

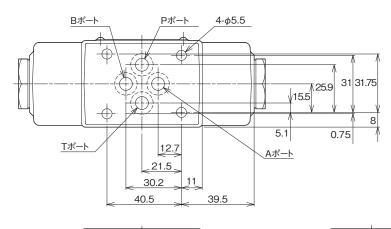
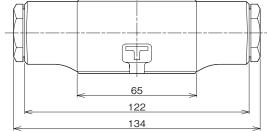
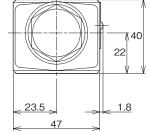
- 油圧シリンダの自重による下降防止等に使用できます。
- ISO規格準拠品（ISO4401）です。

仕様

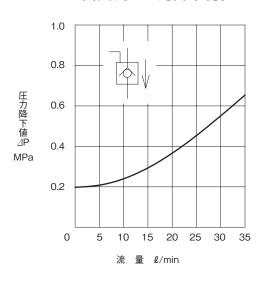
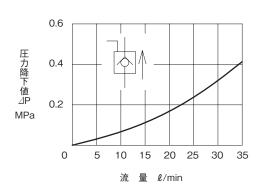
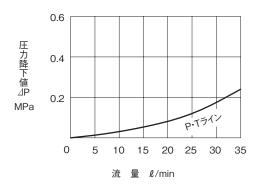
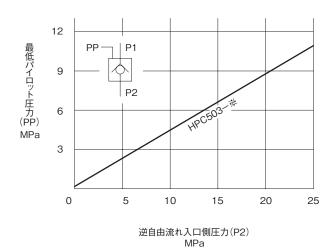
項目 ＼ 形式		HPC503
最高使用圧力		31.5MPa
最大流量		35ℓ/min
クラッキング圧力		0.2MPa
作動油	使用温度範囲	−15～+70℃（但し、凍結なきこと）
	使用粘度	15～400mm^2/s
	フィルトレーション	25ミクロン以下
適合動作油		JIS K2213-2種（タービン油ISO VG32）相当品
漏れ量		0.1cm^3/min以下
質量		1.2kg

形　式	JIS記号
HPC503-A	P T A B
HPC503-B	P T A B
HPC503-D	P T A B

外形寸法図

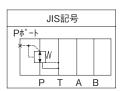
単位：mm

・Oリング：P－9（1B）4個付

性能曲線（粘度：35mm²/s）

自由流れ圧力降下特性

逆自由流れ圧力降下特性

各ライン圧力降下特性

最低パイロット圧力特性

積層形減圧弁。

- 一部の回路を主回路よりも低い圧力に設定できます。
- 一次圧力が変動しても、減圧された二次側圧力は一定圧力を保持します。
- ISO規格準拠品（ISO4401）です。

仕様

項目 ＼ 形式		HMR503
最高使用圧力		31.5MPa
最大流量		35ℓ/min 注1）
圧力調整範囲		★～7MPa 注1）
作動油	使用温度範囲	-15～+70℃（但し、凍結なきこと）
	使用粘度	15～400mm²/s
	フィルトレーション	25ミクロン以下
適合作動油		JIS K2213-2種（タービン油ISO VG32）相当品
質量		1.1kg

注1）• 設定圧力が1.9MPa以下の場合は、最大流量が制限されます。
• 最低調整圧力ー最大流量特性のグラフを参照ください。

外形寸法図

単位：mm

・Oリング：P-9（1B）4個付

性能曲線（粘度：35mm²/s）

TAIYO 本　社　〒533-0002　大阪市東淀川区北江口1-1-1
URL:http://www.taiyo-ltd.co.jp　株式会社 TAIYO

■東部ブロック
東京営業所　〒105-0021
東京都港区東新橋1-1-21（今朝ビル）
TEL（03）5568-5621（代） FAX（03）5568-5632

札幌営業所　〒065-0033
札幌市東区北33条東13丁目3-43（第2エクセルナガタビル）
TEL（011）722-4555（代） FAX（011）722-4550

仙台営業所　〒984-0048
仙台市若林区白萩町37-25（センチュリー白萩1F）
TEL（022）238-1818（代） FAX（022）239-4486

太田営業所　〒373-0806
群馬県太田市龍舞町1670-6
TEL（0276）46-5131（代） FAX（0276）46-1164

甲府営業所　〒400-0027
山梨県甲府市富士見1-3-25（町田ビル1F）
TEL（055）254-0750（代） FAX（055）254-0760

■中部ブロック
名古屋営業所　〒453-0018
名古屋市中村区佐古前町22-13（森ビル）
TEL（052）482-1100（代） FAX（052）482-6352

豊田営業所　〒471-0025
豊田市西町4-25-7（金井ビル4F）
TEL（0565）33-7170（代） FAX（0565）33-8255

■西部ブロック
大阪営業所　〒533-0002
大阪市東淀川区北江口1-1-1
TEL（06）6349-1234（代） FAX（06）6349-7021

広島営業所　〒730-0043
広島市中区富士見町2-21（西村ビル）
TEL（082）243-3373（代） FAX（082）245-0069

福岡営業所　〒812-0015
福岡市博多区山王1-1-15（ローズマンション山王1F）
TEL（092）452-3101（代） FAX（092）452-3107

■海外ネットワーク
海　外　部　〒533-0002
大阪市東淀川区北江口1-1-1
TEL（06）6340-3090（代） FAX（06）6340-9508

【USA】
TAIYO AMERICA INC. Ohio Corporate Office（Plant）
1702 E. Spring St. St. Marys, Ohio 45885
TEL（419）300-8811 FAX（419）300-9765
（Branch:Ohio / Illinois / Kentucky / Tennessee）

【中国】
太派液圧気動（上海）有限公司
上海市嘉定区復華路33号A棟一1階
TEL（21）5990-0701,3756 FAX（21）5990-3771

●商品についてのお問い合わせ
CONTACT CENTER
E-mail : contact@taiyo-ltd.co.jp
www.taiyo-ltd.co.jp Phone(06)6340-1108

2012年8月

CAT. No. A12012・小形油圧システム・1版・3（K）